

LDC諸国とのサービス貿易の実態把握のためのアンケート調査へのご協力をお願い

令和8年1月6日、農林水産省畜産局畜産振興課より、関係団体あてに LDC 諸国とのサービス貿易の実態把握のためのアンケート調査へのご協力をお願いとして連絡がありました。

世界貿易機関（WTO）の「サービスの貿易に関する一般協定」では、国際的なサービス貿易の自由化を促進するためのルールを定めており、本協定では後発開発途上国（LDC）によるサービス貿易参加の促進に向け、LDC サービス・ウェーバー（※）という優遇措置を採用しています。

今般、外務省からアンケート調査への協力がありましたので、ご協力いただけるようでしたら、1月21日（水）までに、以下のアンケートフォームから御回答ください。

<https://forms.office.com/r/gnnHZqCsya>

※LDC サービス・ウェーバーとは

LDC 諸国からのサービス貿易を促進するために、日本を含む WTO 加盟国が LDC 諸国に設ける優遇措置（更なる自由化約束）のことです。日本の他に、オーストラリア、ブラジル、カナダ、チリ、中国、EU、香港、アイスランド、インド、韓国、リヒテンシュタイン、メキシコ、ニュージーランド、ノルウェー、パナマ、シンガポール、南アフリカ、スイス、台湾、タイ、トルコ、英国、米国、ウルグアイが、それぞれ同様の優遇措置を WTO に通報しています。日本が優遇措置を提供している分野は、別紙①をご参照ください。

別紙① 日本の L D C サービス・ウェーバー

別紙② サービス貿易の概要

日鶏協回覧板 発行者：一般社団法人 日本養鶏協会

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目 6 番 16 号 馬事畜産会館内(5 階)

TEL：03-3297-5515 FAX：03-3297-5519 発行日：2026 年 1 月 6 日

編集・発行責任者：石井 馨 (info@jpa.or.jp)